



THE ROTARY CLUB OF MIYOSHI CHUO

三次中央会報 ロータリークラブ

事務所 / 広島県三次市十日市東 1-16-19
TEL (0824) 64-1245
FAX (0824) 64-1245
E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp
http://mcrcc.server-shared.com
例会場 / 広島県三次市十日市南 1-10-1
三次グランドホテル
例会日 / 月曜日 12:30~13:30

2023-2024 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

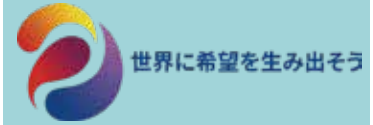
■本日のプログラム ゲスト講演 / 出席委員会、SAA
三次警察生活安全課 課長 寺迫和磨様
「身近な詐欺やサイバーテロ対策」

■次回例会日時 2024年5月27日(月) 12:30~

■次回プログラム 夜間例会ゲスト講演 / 青少年奉仕委員会
エフピコ サステナビリティ推進室
コミュニケーション推進課 藤井宣裕様
「トレーリサイクルに関する環境問題への取組と
リサイクル啓発」

会長 / 上田 秀樹
幹事 / 栗本 清秀

●2023~24年度 国際ロータリーのテーマ



●2023~2024年度 三次中央RCスローガン

平和を実感し、
ロータリーをもっと楽しもう

■第1422回例会記録

- 日時.....2024年5月13日(月)12:30~
- 点鐘.....会長
- 国歌「君が代」斉唱.....全員
- ソング「奉仕の理想」.....全員
- ゲスト紹介 三次市まちづくり交通課 移住定住推進係
係長 永井宏明様

■開会挨拶.....上田会長



ロータリー青少年育成プログラム (RYLA)

皆さんこんにちは。3週間ぶりの例会です。
本日はゲストに三次市役所地域共創部まちづくり交通課、移住定住推進係係長永井宏明様を迎えての出前講座です。後ほどよろしくお願致します。

5月は青少年奉仕月間です。ロータリーの青少年の育成を支援するプログラムは多種多様です。その一つ、ロータリー青少年指導育成プログラム(通称RYLA)は14才~30才の若い世代を対象とした短期集中型のリーダーシップ養成プログラムです。クラブ地区、又は多地区合同と関わり、個人的、職業的に成長できる機会となります。RYLAを通して若いリーダーは地域や世界で変化を生み出す為に必要な知識とスキルを身に付けることができます。

今年度当2710地区では2024年3月15日(金)~3月17日(日)の2泊3日間、国立江田島青少年交流の家で、テーマとして「青少年は平和達成のために何ができるか」とかかげ、約100名の参加でホストクラブを「広島南ロータリークラ

ブ」クラブとして行われました。本日配布のロータリーの友誌には第2820地区(茨城)第2660地区(大阪北部)のRYLAセミナーのスケジュールが記載されております。ご一読ください。



最後に女子野球日本代表強化合宿が5月24日(金)~27日(月)に三次きんさいスタジアムで開催されます。ワールドカップ連覇を目指す侍ジャパン女子代表を応援してください。5月25日(土)13時30分より「侍ジャパン女子代表」と「阪神タイガースWOMEN」戦があります。観戦は無料です。また「女子野球日本一のチームへ」ということで地域を超えた定期戦「福岡・広島マッチ」ということで、はつかいちサンブレイズと九州ハニーズの試合も8月30日(土)9月1日(日)に三次きんさいスタジアムで開催されます。チケットは1,000円です。こちらも盛り上げて行ってください。

■お祝い.....

圓道会員に第2子となる長女さんが誕生されました。お祝いをお渡します。



4月26日に産まれました。
名前は凧桜(なぎさ)ちゃんです

■「四つのテスト」唱和.....阿部会員

■幹事報告.....栗本幹事

- 本日19時より当グランドホテルにて第11回理事役員会を開催します。
- 5月19日(日) pm 2時よりmy さくらの手入れを行います。出欠表を回覧します。
- がバナー月信5月号、地区大会特集号、ロータリーの友誌5月号、安藤会員のふれあい通信を配布しています。
- 6月1日(土) 三次市施行20周年記念式典に会長が出席します。

■ゴルフ同好会.....上田会長

6月19日(水) 会長杯を行います。場所は庄原CCです。ミーティングの場所は後日お知らせします

■ロータリーの友読みどころ.....安藤委員長
別紙

■出席報告.....山縣委員長

●第1421回4月15日

会員数	36名	Make-up	3名
欠席	6名	出席合計	33名
欠席者のうち規定免除	2名	出席率	97.06%

●Make-up...石田君(IM)、酒井君(IM)、松本君(IM)

●第1423回 本日の出席は36名中33名です。

■SAA.....池田SAA

●会員誕生日



●会員ニコニコBOXへご出宝

- 中島君 4/26誕生日。時々年齢を間違えるようになりました。歳はとりたくないものですが、こうして元気にしております。ありがとうございます。今後もよろしくお願いします。(大)
- 圓道君 5/19で47歳になります。4/26に長女がうまれました。(大)
- 阿部君 うちの「ふうた」がロータリーの友に写真デビューしました。
- 和田君 「ロータリーの友」の『うちの子』に阿部会員のふうたくんが掲載されました。うれしい!!
- 石田君 プログラム委員会担当です。永井様、よろしくお願いします。

「ゲスト、三次市永井様をお迎えて。

上田君、平田君、光永君、信国君、山縣君、沈君、酒井君、杉谷君、沖君、小根森君

ニコニコBOX本日出宝額 19,000円



阿部さんのふうた君

きょうは出前講座で、三次市役所まちづくり交通課 移住定住推進係 係長の永井宏明様をお迎えしました。定住対策最前線の取り組みなどについてお話を伺いたと思います。

石田光雄プログラム委員長

人と想いがつながり、 未来につなぐまち

～多様なつながりによる”ツナガリ人口“の拡大～

三次市まちづくり交通課
移住定住推進係
係長 永井宏明



みよし未来共創ビジョン取り組みの体系

皆さんこんにちは。三次市役所まちづくり交通課 移住定住推進係係長の永井宏明と申します。よろしくお願いたします。まず、三次中央ロータリークラブさんの例会にお招きいただきましたこと、お礼申し上げます。ありがとうございます。本日は地域人口の現状と定住対策の取り組みについてお話しさせていただきます。

さて、タイトルとして挙げさせていただきました「共創」ということばですが、これは三次市のオリジナルな言葉です。先日新聞紙上でセンセーショナルな記事を目にされた方も多かったのではないかと想います。「人口減加速に危機感」という見出しで、これは中国新聞の4月25日の記事です。(写真下)



先ほどのロータリーの友誌の記事紹介の中で、パキстанは人口が増えているというのを聞きました。なのになぜ日本は人口が減るのか。今からの人口の考え方のものさしを変えていかなければならないかと

も思います。奇しくも今年は三次市合併20年ということで、平成16年度から令和5年度までの人口の推移を見ますと、平成16年度には61,893人が令和5年度には48,303人となっております。(写真)ただ世帯数としては23,000軒、ほぼ平行線を辿っています。(写真)高齢化についてはその数値は上がってきています。三次市の年齢から見る人口比率で見ますと、70歳台が最も多くなって、主力世代と言えます。(写真)人口の増減には出生、死亡の自然動体、転入、転出の社会動体があります。広島県は転出超過が全国でも高い県になっています。20代、30代の人の転出が非常に多い。

では、三次市のすべての地域を見た時全ての町で人口が減っているのかと言うとそうではなく、酒屋町・三良坂町、青河町、神杉町は増えています。

30-39歳の女性の増減率を見ていくと、青河、三良坂、川西、酒屋、河内、田幸、三和などの町は増えています。皆さんも実感、肌感覚として気づいていらっしゃるのではないのでしょうか。(写真)増加地区の人口構成を見ていくと0-4歳が5年前より増えています。と言うことは、この地区の生まれということになります。田幸、三良坂町などがその顕著な地区です。

それでは、次に移住支援制度、関係人口拡大、今後の取り組みなどについてお話しさせていただきます。空き家バンク制度の実施などにより、平成30

らこの三次に移住しようとしている方が来るかと言うと広島県内が一番多いです。外国からと言うのもあります。日本の暮らしへの憧れでしょうか。

今日、移住ポータルサイトというのを活用される人も多く、インスタグラム、Facebook、スマホなどで簡単に見られ、すぐ検索できます。三次市にも、移住コーディネーターがいて、繋ぐ役割を担っています。(写真)



また、年に数回は東京、大阪などでふるさと回帰の催しが行われそちらにも参加しています。皆様よくご存知の地域おこし協力隊、高校生、大学生による地域づくりへの参画、子育て支援など新しい取り組みも増えてきました。

また、先ほどの会長さんの挨拶にもありましたが、女子スポーツの支援もこれから効果が出てくるのではないかと想います。

最後になりましたが、ふるさとサポートとして「みよしのよしみファンクラブ」と言うのを立ち上げました。外部への発信はロータリークラブさんのお力が大であると思います。これからは市内の人口だけではなく、外から関わっていく人口をいかに増やしていくかが重要になってくると思います。今後ともお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

本日はありがとうございました。



■点鐘.....上田会長

ブワイロさん一家記念撮影



一昨年、うちのクラブから義援金をお届けした、ウクライナから日本の親戚に避難して来られたご家族が、この5月にウクライナに帰られる事になりました。

日本滞在記念に私のスタジオで、着物を着て記念写真を撮られました。私は、子どもさんたちに、「おとなになったら、また日本に来てね」と伝えました。日本語は通じませんでしたが、気持ちはきっと伝わったと思っています。早く平和が訪れる事を願うばかりです。(日本に居る従姉妹の石田サナ様の許可を得て掲載させていただきました)

投稿：和田ひとみ会員